

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	13-	3
事業名	道路維持管理経費	
会計	款	項
一般	8	2
課名	建設課	
係名	土木係	
1	安全・安心なまち	
1-1	安全・安心のまちをつくる	
1-1-2	交通安全・防犯対策の充実	
主要施策	②安全な道路環境の整備・維持	

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者・ドライバー）、通過・来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	安全に通行が出来る道路環境の整備、維持
事業内容	道路施設等の維持、修繕を行う。また、道路側溝、路側等の整備を行う。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）	
	1								
2									
3									
4									
5									
			平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B					87,196	62,932	52,480		
財源内訳	直接事業費A				87,196	59,434	48,256		
	うち一般財源				69,157	41,355	30,201		
人件費（千円）B					0	3,498	4,224		
内訳	一般職員（人・千円）				0	0.53	3498	0.64	4224
	臨時職員（人・千円）				0		0		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	道路施設の老朽化が著しく、予算の範囲内での維持管理が求められる。
②H30年度に実施した取り組み	道路施設、舗装等の修繕及び路側、側溝整備工事を行った。	④今後の改善計画	道路の安全な通行に資するため、道路パトロール等で日常の点検を行い、適切な道路管理に努める。